

(様式 6)

2014 年 月 日

公益財団法人 自動車リサイクル促進センター 御中

住 所

会社名

代表者氏名

印

「意識調査」の業務委託にかかる
仕様適合証明書の提出について

「平成 26 年度意識調査」の業務委託の入札に関し、「仕様適合証明書」を提出します。
なお、落札した場合には、仕様書に従い万全を期して作業を行いますが、万一不測の事態が生じた場合には、公益財団法人自動車リサイクル促進センター事務統括部担当職員の指示の下、全社を挙げて直ちに対応いたします。

仕 様 適 合 証 明 書

*回答欄には○又は×を記載すること。

条 件	回 答*
1. 約60名の調査を集計することができる。	
2. 原因を追究できるような質問票を作成するにあたり、具体的な質問票の提示や助言をすることができる。	
3. 仕様書記載の属性どおり、集計することができる。	
4. 情報セキュリティが確保されたサーバ上に、対象者が回答するための意識調査 Web サイトを構築することができ、また回答者に回答手順を提示できる。	
5. 対象者に対して個別の ID/パスワードを配付するなど、対象者1人につき、1つの回答を回収する方法を取ることができる。	
6. 意識調査質問回答の回収状況を本財団へ報告することができる。 (回答期間中、最低1回)	
7. 対象者に対する意識調査回答へのリマインドメールの発信を行うことができる。 (2回程度)	
8. 対象者からのメール等による質問に関して回答を行うことができる。	
9. 全体及び属性別の集計結果と他社の集計結果を比較できる。	
10. 調査項目毎及び質問毎に5段階評価の単純集計を行うことができる。 また本財団が指定した属性のクロス集計を行うことができる。	
11. 調査項目毎及び質問毎に5段階評価を数値化し、回答人数に応じた加重平均を行うことができる。またその加重平均の高低によって色別に表示させることができる。	
12. 全体的な満足と調査項目および質問毎の関係を把握し、優先課題を抽出するために調査項目毎及び質問毎に職員の意識の構造分析を行うことができる。	
13. 自由回答欄のコメントの内容を個人特定の懸念がないレベルにおいて、「関連する調査項目」に分類して集計を行うことができる。	

条 件	回答*
14. 集計結果からの全体及び属性毎の考察・分析・課題事項の報告を行うことができる。また本財団担当者のインタビュー等によって、本財団に即した全体及び属性毎の具体的対応策について他社事例を踏まえながら提示することができる。	
15. 経営層（計1回）及び職員全体への報告会（計2回）をそれぞれ企画し、報告書を基に説明を行うことができる。	
16. 仕様書のとおり3つの報告書を作成することができる。	
17. 報告書はA4用紙に両面カラー印刷し、65部提出することができる。また報告書、集計データおよび分析データを電子ファイルにて提出することができる。	

【仕様適合証明書の照会先】

住所 :

会社名 :

所属部署 :

担当者名 :

電話番号 :

F A X 番号 :

メールアドレス :